



〒892-0841 鹿兒島市照国町13-42 カトリック鹿兒島司教区 電話099 (226) 5100 振込口座 02030-2-8359 編集発行 教区広報部 1部60円年間千共1100円



司教の手紙

過去を見直し、今を見極め、未来に備える

— 教区創立記念日に寄せて —

鹿兒島教区司教 中野裕明

教区の皆さま、お元気で  
しょうか。

2月25日、私たちは「教  
区創立の日」を祝います。  
今年67周年になります。  
教区創立とは、教区司教が  
任命され、ローマ教皇庁管  
轄であった使徒座知牧区か  
ら自立した、という意味で  
す。それは教会法的に言う  
なら、世界に広がる「普遍  
教会」の中の、一つの部分  
教会として認められたとい  
うことです。司教は使徒の  
後継者であるローマ教皇か  
ら任命され、叙階され、教  
皇と結ばれた司教団の一員  
となります。こうして、普  
遍教会と部分教会(教区)  
が密接に結ばれることにな  
ります。

さてこの機会に鹿兒島教  
区のことを3つの視点から  
皆さんと分かち合いたいと思  
います。

過去の見直し

鹿兒島教区小史をご覧に  
なれば分かるように、今日  
の私たちがいるのはこれま  
で、尽力して下さった歴代  
の司教、司祭、修道者、信  
徒の皆さまのお陰でありま  
す。ただ、私は単に過去の  
「振り返り」ではなく、

「見直し」をする必要を感  
じています。

教会は時代の社会情勢、  
つまり、この世のニーズ  
(必要)に応える形で発展  
してきたと思います。太平  
洋戦争終結後、日本は自由  
と民主主義を掲げた米国の  
支援によって戦後復興を果  
たしました。その大きな流  
れの中で教会は大きく発展  
しました。発展したとは言  
っても海外からの多く宣教  
師の方々の働きによるもの  
でした。宣教師方は多くの  
犠牲を払いながら、物心両  
面にわたり日本人を支援し  
てくれました。

昭和30年初期まで教会に  
は米国から、「ララ物資」  
(アジア救済連盟。194  
6年、米国の宗教、教育、  
労働など13団体が第二次大  
戦後のアジアの生活困窮者  
を救済する目的で結成した  
組織。日本など各国に食  
料・衣料など供与した。)が  
送られて来ていました。こ  
れらの支援は信者を対象  
としたものではなく、教会  
を通して一般の人々に配給  
されていました。結果とし  
て、日本におけるキリスト  
教会の評価は高まったと思

鹿兒島教区小史

1927年3月18日、鹿兒島、沖縄両県は長崎教  
区から分離され、鹿兒島使徒座知牧区とな  
った。カナダのフランシスコ会に委託され、知  
牧区長にはE・ロア師が任命された。同師  
1936年に辞任、山口愛次郎師が使徒座管理区  
長となった。山口師は翌年、長崎教区司教に  
就任したが、引き続き管理者を兼任、1940年  
に出口一太郎師がその任を引き継いだ。第2次  
世界大戦後、アメリカ合衆国の占領下に置か  
れた沖縄と奄美諸島は、1947年、ローマ教皇  
庁直轄の地域となった(奄美諸島は1953年12  
月25日、日本に復帰)。  
1955年2月25日、鹿兒島使徒座知牧区は司教  
区に昇格、初代教区司教に里脇浅次郎師が任  
命され、同年5月3日、司教に叙階された。同  
年、5月8日、奄美諸島は鹿兒島教区に正式に  
移管された。1968年12月19日、里脇司教は長  
崎教区大司教に任命され、翌年3月16日に着  
座。後任として1969年11月15日、糸永真一  
師が任命され、翌年1月18日、司教に叙階、着  
座。  
2005年12月3日、糸永司教の引退に伴い郡山  
健次郎師が鹿兒島司教に任命され、翌年1月29  
日に司教に叙階された。  
2018年7月7日、郡山司教の引退に伴い中野  
裕明師が鹿兒島司教に任命され、同年10月8  
日、司教に叙階された。  
(イヤブックより)

今を見極める

2022年現在、高度成  
長の昭和の記憶は薄れつ  
つあります。  
あらゆる分野のデジタル  
化が進み、進歩の速度が増  
えています。このようなご

「神の国を希求する」と  
いう価値観を一層意識すべ  
きではないでしょうか。  
2020年は時代の趨勢  
の一大転換期であったと思

お勧めしたいことは、①  
今回の読み始めた日付と完  
走した日付を聖書の表紙の  
裏に記入すること、②聖書  
を讀むとき心に響いたり、  
感激した場所の単語とか文

時世にあつて、指摘される  
のが、「今だけ、自分だ  
け、お金だけ」という風潮  
です。福音宣教を主旨とし  
て存在している教会として  
は、上記の風潮があること  
を是認しつつ、人々に「福  
音の喜び」を提示していく  
しかないと思います。なぜ  
なら、上記の風潮を生み出  
したのは、とりもなおさ  
ず、昭和時代の人々の努力  
の結果から、導き出された  
ものであると認識できるか  
らです。すなわち、戦後復  
興を目標に、経済の高度成  
長を追求してきた結果得た  
豊かさが上記の風潮を生み  
出したのだとすれば、教会

昨年11月21日から始ま  
った聖書愛読運動はもう2  
か月、中間地点。これまで  
に119人が申し込み、1  
月17日現在で15人から完走  
の報告があった(最短18日  
間で通読)。完走者からは  
「日々の祈りにつながり  
た」などの感想も寄せられ  
ている。

「聖書愛読運動」中間報告

シノドス信仰部会

① これまでの生活習慣の見  
直し  
② 人生の価値観の自己決定  
③ 確かな未来への指針探し  
①については、ご先祖さ

③については、情報過多  
によって自分の進むべき進  
路に迷いが生じる時、聖書  
にそれを求めれば良いと思  
います。なぜなら、聖書は  
約4000年にわたる、神  
とその民との対話の記録だ  
からです。別名、「神によ  
る人類救済の歴史」と言わ  
れます。  
聖書愛読運動に参加しま  
しょう。

「良書紹介」  
「ヨハネ福音書を読もう」  
「対立を超えて」上

松本敏之著

日本キリスト教団加治屋  
町教会の松本敏之牧師が昨  
年12月に著わした一冊。松



本牧師は、すでに聖書を読  
む人の同伴者「読もう」シ  
リーズでマタイ福音書につ  
いて解説されていたが、今  
回は共観福音書にはない独  
自性を持つヨハネ福音書  
を取り上げ、「言は肉となつ  
た」などヨハネ福音書の表  
現に触れることで、神の思  
いに導いてくれる。ページ  
をめくるたびに宝物を見つ  
けるようでワクワクする一  
冊である。  
日本キリスト教団出版局  
定価2400円+税

鹿兒島カトリック教師の会

集会のご案内

日時：2月13日(日) 15:00~16:30  
場所：鹿兒島教区本部2F 会議室(十  
オンライン会議サービスjitsiに  
よる参加)  
対象：教区内のあらゆる種類の教育  
施設で働くカトリック信者の  
教職員、およびカトリックの  
精神に共鳴する教職員  
内容：祈り、講話(末吉神父)、分  
かち合い  
担当：霧島神父  
申し込み：現地参加・オンライン参加  
の区別を含めて2月11日(金)までに  
【kago.cath.kyoushi@gmail.com】へ。  
初めての方は氏名に加えて勤務校も  
お知らせください。  
その他お問い合わせも同アドレスへ  
どうぞ。

これまで2回にわたって、「新しい要理」ともこの道を」の紹介と進め方について説明してきました。今回は、具体例として第1課を紹介いたします。これまでの説明をもう一度読んでから以下の実例を見ていただければよくわかるのではないかと考えます。是非これを使って、仲間数人で実際に試みていただければ幸いです。

【進行係】(参加者を歓迎して、十字架の印をしながら集いを始める)

「主よ、この集いにおいて下さり、私たちを導いてください。」

A・私たちの身の周りのことから

【進行係】「どなたか、次の話を読んでくださいませんか。」

【お母さんの傘】

私は生まれた時から体が不自由で、松葉杖や車椅子の生活をしています。誰かの手を借りずに旅行に行ったりすることは不可能ですが、そんな私が友だちと列車に乗り、海に行つて泳いだり、バレーボールをしたりと、炊事をする夢を見ることがあります。

時にはお母さんに癪癪を起したりもしますが、そのたびに、母は私をなだめたり笑わせようと苦労します。母の気持ちを分かっているながら、母を傷付けてしまいう自分が嫌になるときも数多くあります。

小学校三年生のある日、朝から大雨が降り登校の時に母に見送られながらスクールバスに乗りました。しかし、午後になつても雨はやまず帰りのスクールバスから降りてみたら、母の姿

が見えませんでした。

母の姿が見つからず寂しかったのですが、一人で家に帰られることを見せたくて、私はおそるおそる自分の足で歩こうとしました。しかし、すぐ溝の中に倒れてしまいました。

人々に見られるのが恥ずかしくて、急いで起き上がろうとしたのですが、心はあせるものの体はいうことをききません。ようやく起きあがり、足を運ぶ私に、誰かが後ろから傘をさしてくれました。振り向くと、そこに母が立っていました。目には涙を溜めたまま……

私は今も母のさしてくれた傘の中で、自分一人ぼっちではないことを発見し、胸が一杯だった幸せな日を

新しい要理

要理の具体例第1課

教区シノドス推進会事務局

長野 宏 樹

ともこの道を (3)

愛をもって包み込み、抱きとめる両親のような方です。神が私たちをどれほど愛しておられるのか聖書から学びましょう。

【進行係】「どなたかルカ15・11〜24(放蕩息子のたとえ話)を読んでくださいませんか。」

：聖書を読む：

【他の方がもう一度読んでくださいませんか。】

【進行係】「次の聖書の句を一人ずつ祈るような心で読んでください。」(同じ句を3度繰り返して読む間、他の人々は沈黙を守ります)

【父の所に行つて】3回  
【あわれに思い】3回  
【走り寄つて首を抱き】3回

②「父は帰ってきた息子をどのように迎えましたか。」

「神はこの世の困難と苦しみの中にある私たちに、真の平和をもたらしてくださる休息の場であり、魂の安息の場である」と福音書は紹介しています。

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛(くびき)を負い、わたしの学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は軽いからである。」(マタイ11・28〜30)

【進行係】(十字架の印をしながら終わりの祈りを唱えて集いを終わります。)

「父と子と聖霊のみ名によつて、アーメン。」

【進行係の心得】

- \* いろいろな動機で集まっている人々の内面に気をつかう。
- \* 最後に「お母さんの傘」の語に戻る。愛の体験＝神体験

【覚えましょう】

1. いっつ十字架の印をしますか？
2. 十字架の印は何を意味しますか？
3. 「アーメン」とはどんな意味ですか？

\* 「ほんとうにそうです」「ほんとうにそうなることを願います」という意味で、祈りの最後に「アーメン」というのは、その祈りに同意してその祈りが実現することを願う心がこめられています。

4. 聖水はふつうの水と違うのですか？

\* 聖水は通常の水と違い、司祭が祝福した水のことです。

5. 両親は他の宗教を信じています。私だけカトリックを信じていいのですか？

\* 勿論、問題はありませぬ。

私たちは生きていく間、解けないいろいろな疑問を持ちます。「なぜ、人生はこれほどまでに苦難に満ちているのか」「なぜ私だけにこんな不幸が」「死後はどうなるのだろうか」「どうすれば心の平和を得られるのだろうか」など。このような問いについて、それぞれの宗教はそれなりの究極的な答えを提示します。カトリックは他宗教の提示する真理の教えを尊重します。また他の宗教を信ずる人々の生活と行動様式だけでなく、彼らの戒律と教義も尊重します。ですから家族が他の宗教を信じているといつても、何も問題になることはありません。

他宗教方式で先祖供養を行つてもいいですか？

\* はい、先祖供養を行つてもいいです。

先祖供養は自分を生み育ててくれた先祖に対してその恩に報いるために、生存中と同じく敬い礼をつくすことです。カトリックも先祖追悼を誠意を込めて行います。そして、彼らが、神の国で永遠の安息を得られるよう祈ります。

「先祖と死者についてのカトリック信者の手引」参照

聖書愛読運動『新約聖書通読コース』完走者  
宇田美智枝修道女(純心聖母会川内修道院)、村上早苗さん(瀬留教会)、中野美枝子さん・中野和明さん(聖心教会)、塚本寛太さん(出水教会)、神田洋子さん・青崎信子さん(川内教会)、武野美千代さん(鴨池教会)、大山みどりさん(加世田教会)、山口寛子さん(ザビエル教会)、久松久美子修道女(純心聖母会鹿児島修道院) ※1月17日現在

思い出したりしています。

※『京郷雑誌』(韓国) 1998年9月号より

【進行係】(参加者たちに質問する)

①「障害を持つ子供を見守っていた母の思いはどんなものだったと思いますか？」

②「自分が誰かから深く愛を受けた体験があったら、皆で分かち合ってみましょう。」

【いなくなつていったのに】3回

【進行係】(参加者たちに質問する)

①「下の息子が父のもとに戻つて行くときの思いをお互いに話し合ってみましょう。」

神は人間の魂の深い所に、神を慕う心を置かれました。だからすべての人は、生まれた時から渇くように神を求め、心の故郷である神のもとに辿りつくまで休息を見出すことはできません。その方は私たちが神を探す前から私たちが神を知つておられ、神を求めようとしておられます。信じて受け入れれば、私たちがともにおられる神が私たちがどれほど愛し、守つてくださるのか実感できるようになるでしょう。

【進行係】(参加者たちに質問する)

「なぜ教会に足を運ぶようになったのか、お互いに話し合ってみましょう。」



「KABAYAN SEKSYON」

Abba: Pagkakakilanlan kay Hesus

Marami sa mga kredo ng mga Kristiyano ang tumatawag sa Diyos bilang "ang Ama, ang makapangyarihan sa lahat."

Ang pagtukoy sa Diyos bilang "Ama" ay isang personal na pagtawag, pagsasaysay sa kanyang malasakit para sa lahat ng sangnilikha, lalo na sa lahat ng tao.

Ang pagkalinga ng Diyos sa kanyang bayan na tulad ng isang ama ay matatagpuan sa Matandang Tipan (Dt.7:6-9); datapuwa't inihahayag ni Hesus ang isang ganap na kakaiba at malalim na kahulugan sa pagtawag sa Diyos na "Ama".

Tinatawag na Ama ang Diyos 170 ulit sa mga Ebanghelyo (Mc[4]; Lu [15]; Mateo [42]; Juan [109]).

Ang pagiging Ama ng Diyos ay isang malinaw na batayan ng buhay at panalangin ni Hesus. Kadalasang nagdarasal si Hesus sa kanyang Abba.

Tinatawag niya ang Diyos na "aking Ama" (Mt.11.26; Lc 10.21). Ang kanyang misyon ay mula sa Ama (Jn 11.41-42).

Sa Huling Hapunan nakipag-usap siya sa kanyang Ama (Jn 17:1,5,11,21,24,25). Bumabaling siya sa kanyang Abba sa mga matitinding sandal sa kanyang buhay: Getsemani (Mc 14:36; Mt.26:42), Kalbaryo (Lc 23:34). Ang kanyang mga huling salita ay: "Ama, sa mga kamay mo ay ipinagtatagubilin ko ang aking espiritu" (Lc 23:46).

Sa madaling sabi ang kamatayan ni Hesus ukol sa kanyang Abba ay nagpapakita sa kanyang identidad bilang tunay na Anak ng Diyos-isang batayang katuruan ng pananampalatayang Kristiyano.

Kaya sa oras na dinadasal natin ang "Ang Ama Namin", ay ipinapahayag natin ng buong may pananampalataya na may isang "Ama" tayong sinasamba na nasa langit. Kaya pasalamat natin ang ating Panginoon Hesus dahil siya mismo ang nagturo sa atin na tawagin din natin ang kayang "Ama" na "Ama natin..." "Abba, Ama"!

Paghubog Tungo Sa Buong Pananampalataya (Fr.Dino Orolfo)

# カリタス鹿兒島をよろしく

運営委員 岩崎正幸

十主の平和 「カリタス鹿兒島」を存じてですか。「カリタス」って聞いたことはあるけど、と思われ方は多いと思います。2019年1月にカテドラルで、「カリタスデー」の集いももたれて、そのときにいらしてくださった方はご存じでしょう。その折には、鹿兒島教区内で行われているさまざまな「神の愛」に基づく活動―愛のわざ―を知る機会がありました。その後、改めて司教様から「カリタス鹿兒島」運営委員の任命がありまして、川口茂助祭様を中心に他に三人の委員と教区事務局からの末吉神父様と定期的に集まりをもっています。今回は、その報告をかねて、教区の皆様へ「カリタス鹿兒島」を知っていただくとうと、紙面をお借りいたしました。

「カリタス鹿兒島」の目的は、キリスト者としての使命である「愛のわざ」の実践です。この大きな目的

「見失った羊のたとえ」は非常に有名な話ですが(ルカ15・1-7)、ここで「見失った」と訳された言葉は詩編の「わたしが小羊のように失われ、迷うときどうかあなたの僕を探してください。あなたの戒めをわたしは決して忘れませぬ」という一節を思い起こさせてくれます(119・176)。ここでは失われ、また迷う者が神様を呼び求めるといことが謳われています。人間の信仰は揺るぎやすいものです。この弱さを知る者こそ失われた小羊を捜す

ろ、カリタス鹿兒島の資金とさせていただく予定で「カリタス鹿兒島」をカリタスジャパンの下部組織のようにお考えの方もいらっしゃるかと思われませんが、そうではないのです。あくまで鹿兒島教区司教のもとにある、鹿兒島独自の組織です。ですから、鹿兒島教区とその関連の活動のために働きます。カリタスジャパンのような大きな組織ではありませんから、その働きは限られています。とりあえず今委員の間で考

えられていることは、(1)鹿兒島教区内で想定される大きな災害に対する防災意識の啓発ならびに(2)災害が発生したときに、いち早く困難の中にある人々のもとに支援の手を差し伸べるため、カリタスジャパンや地元社会福祉協議会とのネットワークづくりです。

また、特別に困難の中にある方、とりわけ自ら困難の叫びをあげられない人たちのためにも働きたいということ。たとえば、コロナ禍で食べるものにも事欠いている方がいらつしやれば、その方のいのちを守

## 感謝！あなたのことと忘れない

―東條晴子さんのこと―

コロナの影響で、ここ2年ほど中断されている市民クリスマス・ポスターを永年にわたり描いておられたセシリア東條晴子(ザビエル教会所属)さんが、去る11月20日(土) 帰天されました。

柔らかいタッチで、私たちを汚れない、暖かい境地へと誘ってくださる彼女の画風を記憶していらつしやる方もあるかと思いま



す。けれど、彼女は自分の名前を出さなかつたので、知らない方が多いことを知り、教区報に書かせていただくことにしました。

彼女はザビエル教会報に、聖書を題材にとつた四コマ漫画(ペンネーム「いふさえ」)をユーモアたっぷりに描いておられたこともありました。お得意の似顔絵では、竹山神父さまはじめ身近な友人を描いて喜

者、即ち、神様なのです。つまりこのたとえ話は神様から一方的に探してもらえないということではなく、神様に信頼を置く者が失われたのなら神様がその信頼に応

## 《康由神父の聖書教室》

### 見失った羊のたとえから

えて探し出してくださるとい意味であると考えられます。

また、エゼキエルの預言にも「わたしは失われたものを尋ね求め、追われたも



のを連れ戻し、傷ついたものを包み、弱ったものを強くする。しかし、肥えたものと強いものを滅ぼす。わたしは公平をもって彼らを養う」という箇所があります

「34・22」24参照。神様の御目に適うのは「肥えたものと強いもの」ではありません。ここで「肥えた」と訳された言葉は原語では「豊かな」を意味します。この世で豊かに浸る者や何か権力を振りかざす者を神様は探されませぬ。なぜなら往々にして彼らの心はこの世にあり、神様のことを思う機会が失われがちになるからです。これに

対して貧しい者や何の権力もない者は一般的に神様に依り頼むものです。なぜならこの世の現実を超えて救

## 会と催し 2月

- 2日(水) 主の奉獻
- 5日(土) 中野アカデミー・教区本部・19時
- 5日(土) 日本26聖人殉教者
- 6日(日) 奉獻生活者のためのミサ・ザビエル教会・14時
- 6日(日) 年間第5主日
- 8日(火) みことばを祈る集い・ザビエル教会・10時
- 9日(水) 中野アカデミー・教区本部・19時
- 10日(木) カトリック幼保連盟総会・教区本部
- 11日(金) 世界病者の日
- 13日(日) 年間第6主日
- 19日(土) カトリック教師の会・教区本部・14時
- 19日(土) ハイシク神父命日(1989年)
- 20日(日) 年間第7主日
- 22日(火) 奄美の宣教司牧を考える会
- 22日(火) レジオマリエ・谷山教会・14時
- 25日(金) 聖ペトロの使徒座
- 25日(金) 教区の日ミサ・ザビエル教会・19時
- 27日(日) 年間第8主日
- 27日(日) オリブの会・教区本部・14時
- 28日(月) シノドス信仰部会・教区本部・14時
- 28日(月) カリタス鹿兒島・教区本部・14時

【司教日程】2日中野アカデミー、5日奉獻生活者のミサ、9日中野アカデミー、14日18日定例司教総会(東京)、22日23日長崎大司教着座式、25日教区の日ミサ

祈りの意向  
 教皇 修道女と奉獻生活に召された女性  
 日本の教会 若者たち

## ラ・サール学園ロザリオ会がYCC報告

例年、宮崎県「日向学院・海の家」で開かれてきた九州のカトリック中高に通う生徒たちの合宿「YCC(ユース・カトリック・キャンプ)」。2019年度は、新型コロナウイルス感染拡大による影響で中止。2020年度は「みんなが集まるのが無理ならオンラインで実施しよう」と昨年3月に開きました。鹿兒島の会場は鹿兒島純心学園。純心生とラ・サール生が会場に集い、福岡、長崎、宮崎会場の仲間と交流しました。この時の感想や様子は、昨年夏のラ・サールの学園祭で同学園の信者グループ「ロザリオ会」が部誌を通して報告してくれました。(報告：岩崎正幸)

▼司祭館の外壁を塗装(指宿教会)  
 建築以来一度も塗装し直していない司祭館の外壁が、今見事な白色に輝いています。小教区一人ひとりの毎月の修理費積金の積み立てで塗装工事が終了しました。長年の願いが形となりました。(福沢智子)



# 降誕祭に各地から喜びの声

## 指宿、聖心、鹿屋で洗礼や初聖体

### ▼指宿教会での洗礼式



12月25日(土)クリスマス  
のミサの中で、尾野晃さ  
んと娘さんの晴香さんの洗  
礼式が執り行われました。

晃さんは、義父の臨終洗  
礼と教会での葬儀を体験さ  
れて、カトリックの信仰を  
強く意識するようになら  
れました。妻の朋子さんの導  
きで、郡山名譽司教に相談  
され、コロナ禍を配慮して  
通信教育で準備を続けてこ  
られました。晃さんの霊名  
はパウロ、晴香さんの霊名  
はお母さんの霊名と同じク  
ララです。

### ▼聖心教会で初聖体

12月24日、主のご降誕の  
夜半ミサで5人の子供達が聖  
体の秘跡に与りました。池  
田蒼、芝野咲穂、永田新奈、  
池田光、泉玲央さんです。

子供達は6月から初聖体  
の勉強を始め、10月からは毎  
日曜日ミサ後に鈴木神父様、シ  
スター青堀(信愛幼稚園園  
長)、當原信徒総代、押川教  
会学校担当の下、初聖体の準  
備をしてきました。12月24  
日、緊張の中、初聖体の儀が  
執り行われ皆無事に「聖体を  
頂きました。」

ミサ後の茶話会では、婦  
人会の皆様が用意して下さつ

た「ぜんざい」を頂きながら  
歓談、楽しい時を過ごしまし  
た。

会の冒頭、初聖体受けた  
人を紹介、信徒の皆様から祝  
福を受けました。

「ご聖体の味はどうだつ  
た?」と尋ねると、「思っ  
ていた味と違った。味のないせ  
んべいだつた」と返ってきま  
した。(笑)

少子高齢化の進む現代社



会、聖心教会も同様です。  
次の世代へ繋ぐ準備はもう始  
まっています。次は堅信式で  
す。(報告・池田栄光)

### ▼鹿屋教会での洗礼式

昨年 12月24日(金)  
夜、鹿屋教会(主任司祭  
O・ベルナルディーノ神  
父)では、酒井広義さん  
(1961年生まれ、郵便  
局勤務)と井上岳さん(1  
987年生まれ、牧場勤  
務)が洗礼の恵みを頂きま  
した。

洗礼名は2人仲良く「パ  
ウロ」、代父は中野三郎さ  
んでした。このお2人、準  
備の期間中、ベルナルディ  
ーノ神父のほとばしる熱意  
に負けず、素直に誠実に、  
真面目に祈りながら信仰を  
育み、この喜びの日を迎え  
ることができました。



を助け力づけ支え続けた2  
人の妻・テルマさん(酒井  
さんの伴侶、フィリピン  
人)、マリアさん(井上さ  
んの伴侶、ベトナム人)の  
存在があったことを皆がよ  
く知っています。

お2人が奥さんと手を取  
り合せて、信仰を深めて行  
けるよう鹿屋の共同体一同  
で見守っていきたいと思  
います。教区の皆さま、ど  
うか2人のためにお祈りく  
ださい。

(報告・伊地知咲子)



### 要理

ずつと昔の話ですが私  
が実家に帰った時のこ  
とです。部屋の間でお  
姉さんが赤ちゃんのお  
ムツを取り換えていま  
した。すると突然「あんた！今、臭いとか汚い  
とか思ってたでしょう。母親にとつたら自分が産ん  
だ子のうんちやおしっこが手に付いたとしても  
可愛いものよ。お母さんたちはみんな同じよ。」  
と言いました。

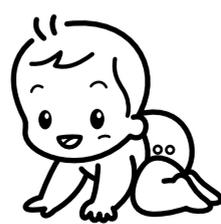
## お母さんの愛ってどんなもの？

しれません。オムツをし  
ていた頃の記憶は誰もあ  
りません。だから普段考  
えないことを考えてみる  
とお母さんに感謝できる  
のではないのでしょうか。  
また、お母さんとケンカ  
した翌日でもご飯はいつものように準備されてい  
るはずですよ。

うんちやおしっ  
こって普通は汚い

ものですよ。でもどうしてお母さんたちはその  
ように思わないのでしょうか?とても不思議に  
感じました。でも少ししてからこれが愛なんだと  
気付いたのです。毎日の生活の中で私たちは何か  
を損・得、好き・嫌い、そして奇麗・汚いといっ  
たように分けて考えます。しかし愛とはこのよう  
な区別をしないことなのです。  
もし私たちがこのような愛で育てられなかった  
としたら誰も皆、今、生きていることはないかも

毎日毎日、お掃除やお  
洗濯をしてくれること  
も同じですよ。お母さん



## KJP (鹿児島正義と平和協議会) 通信 2月号

SDGs (持続可能な  
開発目標)は2015年  
に国連総会で採択された  
「我々の世界を変革する  
ための持続可能な開発のた  
めの2030アジェンダ  
(実行されるべき計  
画)」です。ここでは、  
目標13(気候変動に具  
体的な対策を)について紹  
介します。

人間活動からもたらさ  
れた様々なガスの集積に  
よって気候に劇的な変化  
を生じさせる危険性があ  
ります。南極大陸の棚氷

崩壊、北極やグリーンラ  
ンドの氷・シベリアの凍  
土融解、ヨーロッパアル  
プスやヒマラヤ山脈など  
の氷河の減少、オースト  
リアやカリフォルニア  
などの森林火災、熱波、  
干ばつ、記録破りのハリ  
ケーン、ブラジル、エチ  
オピアなどの豪雨と洪水  
など、様々な異常気象が  
起こっています。

今世界では地球温暖化  
の原因である温室効果ガ  
スの排出量を削減しよう  
と様々な取り組みがなさ  
れていますが、温暖化は  
止まっていません。  
地球温暖化の原因の半  
分は二酸化炭素。二酸化  
炭素は200年もの間残  
留可能と言われています。  
温室効果ガスの全排  
出量の半分は暖房、照  
明、輸送及び製造で使  
用されるエネルギーに起  
因します。

と「などを盛り込んだ声  
明を発表。一方日本は廃  
止時期を明確にせず、石  
炭を継続利用する事を明  
確にしています。これに  
対して会場付近では、脱  
石炭に後ろ向きな日本に  
対して抗議が行われまし  
た。また11月2日の首脳  
級イベントでの岸田総理  
のスピーチが化石燃料の  
火力発電を推進している  
ということ、皮肉を込  
めて贈られる「化石賞」  
を受賞しました。

これまでも先進工業国は  
経済を発展させるために  
二酸化炭素を多く輩出し  
てきました。成長を諦め  
経済規模を縮小するなら  
二酸化炭素の排出量を減  
らすことができるかもしれ  
ません。しかし、途上  
国も経済成長のために工  
業化しつつあり、排出量  
を減らすことは簡単なこ  
とではありません。  
また南米アマゾン地域  
は7割近くを熱帯雨林が  
占め、地球上の酸素の  
20%を生み出すと言わ  
れ、別名「地球の肺」と  
も呼ばれています。この  
熱帯雨林が開発のためな  
のか、森林火災によって  
重大な危機に瀕していま  
す。これから先の時代に  
生きる人々により良い環  
境を残すための徹底した  
努力がなされなければな  
りません。  
(指宿教会・永井勲)